

虫の音にも深まる

秋を感じる頃となりました。

皆様にはますます実りの季節を

迎えていらっしゃるものと存じます。



円安

昨今、よく新聞やテレビで円安という言葉を目にすることが多いと思います。なぜ今、円安が起きているのでしょうか。

まず円安とは円の価値が下落することを言います。過去に1ドル=100円で買っていた部品が現在の為替レート(9月12日時点)だと143円必要になります。1万ドルの製品が以前は100万円で購入していたのに、143万円支払わなくてはならなくなります。必然的に資源や食料を多く輸入に頼っている日本は物価が上昇する事に繋がります。

目下円安の原因とされているのは日本とアメリカの金利差が広がった為とされています。金利は景気によって変動します。景気が良いと事業拡大や住宅購入等のためにお金を借りたいという企業や人が増えるが反対に景気が悪いと余計な出費を減らすために借金をしてまでお金を借りようとする企業や人は減ります。つまり景気が良い時はお金を借りたい人が増えるため金利は上昇し、景気が悪い時はお金を借りたい人が減るため金利は下落します。

日本はまだ経済が停滞している中アメリカは新型コロナウイルスの危機対応として始めた量的緩和の規模を段階的に縮小することを決めました。これはコロナ禍で打撃を受けた景気や雇用が改善したと判断したためアメリカは最初の感染拡大から約2年を経て金融政策転換の節目を迎える事になりました。

今後も続くと思われる円安で物価が上がり生産コストも高くなり利益を圧迫していく見通しですが海外からの注目をメリットと捉えましょう。円の価値が下がったのなら日本製品を買うなら今が好機と言えるのです。メイドインジャパンの品質は今も変わりません。海外企業の参加する展示会に出展や、自社HPを英文対応にするなど。SNSの時代だからこそこの糸口は必ずあると思います。円安のデメリットに翻弄されずメリットに目を向けて企業や技術を導く事が今一番必要とされているのではないのでしょうか。

ご意見・お客様の声などありましたら御返信下さい

価格改定

サプリナ株式会社は、2022年9月1日(木)受注分より価格改定を実施させて頂きました。製造における部材の原価が高騰し、それら製品の仕入れ価格が上昇しております。加えて、物流関連の業務輸送委託費や梱包資材等のコストも同様に上昇が続いております。

このような状況下、可能な限りの自社努力を重ねてまいりましたが、これらコスト増加分を吸収するに至らず、自社製品の品質とパフォーマンスを維持向上のため、この度取引価格を改定させて頂きたくご案内申し上げます。

尚弊社と致しましては、皆様のご要望にお応え出来る商品開発、高品質な物作りに最善を尽くすとともに、より一層のサービスに努めさせて頂く所存でございます。

今後も業界の発展に向けて努力して参ります故何とぞご了承賜ります様お願い申し上げます。

主な製品の価格を掲載致します。

【改定後税別小売り価格(税抜)】

ミニカッター(HC-1007A) ¥68,000-

タフカッター(HC-1015A) ¥85,000-

ジェットカッター(PC-1062) ¥100,000-

アクタスカッター(CR-100A) ¥102,000-

電動ハサミ(WBT-1) ¥30,000-

サ プ リ ナ 株 式 会 社
ニュースレター担当者:長田 昂祐
TEL:0725-22-4801
FAX:0725-23-3486

<http://www.suprena.co.jp>

ニュースレターの配信がご不要の方は配信を止めさせて頂きますのでお手数ですが、上記欄にFAX番号を記入の上ご返信して下さい。

宛名に覚えの無い方も配信を停止しますのでFAX番号を記入してご返信下さい。

お名前だけですと停止手続きができない場合がございますので必ずFAX番号の記入をお願い致します。